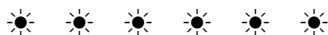


平成24年度 OPC バス旅行

藤本健二

11月8日(木曜日)快晴のなか多くの方が毎年期待されている日帰り旅行に参加しました。この恒例事業の企画はすべて野崎会長が最初から携わっておられ、その記録を読ませていただいたり、企画・実行を聞き及ぶにつけ素晴らしいイベントに成長していることが予想されていました。

今回は初めて OPC バス旅行の一員として一日を楽しく過ごさせていただきました。



バスが出発するとすぐに今までお話しする機会のなかった新倉さんと会話が始められました。俳句が趣味で自らホームページで作品を発表されている若々しい女性です。デジカメで自然風景を撮影しその写真をメモ代わりとし俳句作成に役立たせているというお話でした。

私はバスの後方においてクリック編集委員の方々や北浜さん、小野さんたちとお菓子を食べたり、雑談をしました。クリック編集委員の方々とすでに次回クリック向けに投稿された方々の数名には編集途中でしたがプリントして一読していただきました。

富士山がチラリチラリとみえだした10時頃予定していましたアンケートをとりました。参加人員は30名(女性20名男性10名)でした。

1: OPC 旅行を毎年楽しみにしている	26名
また写真撮影が楽しみと答えられた方は20名でした。	
2: 秋のバス旅行は最適と思われるか	23名
3: 今回で3回又はそれ以上の参加	20名
4: OPC 会員以外の友だちをお誘いしたかどうか	5名
5: 観光会社の企画バスツアーに今年2回以上参加した	18名
6: 旅行を人生を通して趣味で楽しんできた	19名
7: OPC で一泊旅行を実行する場合参加したい	6名
8: OPC で海外旅行を企画する場合参加を検討する	3名
9: 今回の旅行で撮影する写真を一枚クリックに載せてみたい	0名
10: 今回の旅行を記録としてクリックに投稿する	0名
11: 旅行記録でないが他の内容で投稿する	2名
以上はバスの中でまとめたアンケートです。平成24年11月8日	

今回のアンケートの結果から、多くの方が秋の紅葉など楽しみながら写真撮影を趣味として OPC の旅行に期待されていることがはっきりしました。個人的にも旅行大好きの方がとても多いのに驚きました。旅行と写真撮影は切ってもきれない仲であるというのもよく分かりました。

ショックを受けたのは、クリックに投稿しようと考えられる方がほとんどおられないということでした。自分で旅行記録を書こうとこの場で決めた次第です。

富士山五合目ではあちこちでカメラのシャッター音が切れ目なく聞かれたように感じました。さすがに写真好きの方が多く同好会です。集合写真は富士山を背景に撮っていただきました。

河口湖畔のレストランでは山梨の味覚である「宝刀（ほうとう）」を主食とするコースでいただきました。美味しいカボチャが宝刀の味を決めるのでしょうか。食欲旺盛なのは実は女性陣！！（食事時間以外でもどこでも口を動かすのはやっぱり女性のようにです）。

富士吉田の道の駅で買物。



忍野八海には夕方4時前に到着です。ここでは当然の如く美しい富士山を撮影しようと決めていました。たしかに富士山は美しいのですが、一昔前ののどかな風情が見当たりません。富士山を撮影しようにも高い建物があって構図が決まらない、池がどことなく以前と異なる、等多くの方が思われたようでした。それに時間的に富士山がカメラの画面に映らないという方も多くみうけられました。デジカメ機能のシーンという

モードを使いこなすのが大切なのでしょう。私はデジカメを持参しなかったので携帯電話のカメラで撮影しました。

晩秋の山中湖を車窓にみて帰途についたのは夕方4時半頃。蒲田到着は19時でした。

楽しい旅行を有り難う御座いました。天気、元気、現金で遊んだ一日でした。

